

施策評価シート

1 総合計画上の位置づけ

担当課：学校教育課

施策名	09 小中学校教育
政策名	明日を担う「人」を育てる
施策がめざす将来の姿	・児童、生徒が積極的に学び、確かな学力と郷土愛を持ち、グローバルに活躍する未来の担い手が育っています。 ・学校、地域や家庭との連携や協働により、地域ぐるみで児童生徒を育む体制が整っています。

③ 施策評価指標

成果指標名	単位	後期当初値	令和9年度目標		
小学校が楽しいと感じる児童の割合	%	86.0	91.0		
	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	85.2	86.6			

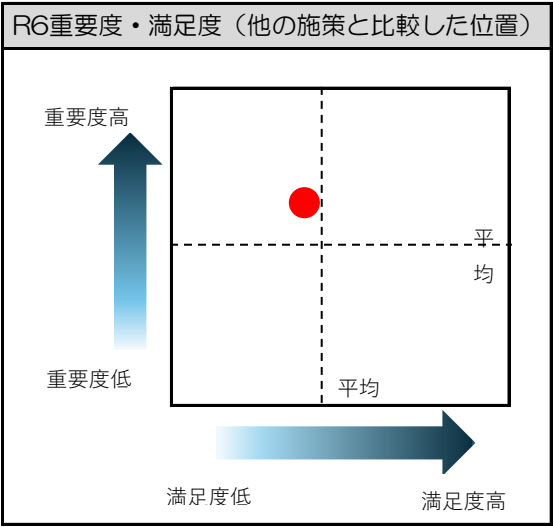
成果指標名	単位	後期当初値	令和9年度目標		
中学校が楽しいと感じる生徒の割合	%	84.2	85.0		
	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	82.0	86.7			

3 施策の重要度と満足度（市民アンケート調査結果）

重要度／単位（人）
令和6年度
278

満足度（満足している市民の割合）／単位（％）		
令和5年度		令和6年度
92.8		87.5

※増減（→）の基準は3ポイント以上とする



4 施策の課題と今後の方針

（施策評価指標等の分析のほか、今後重点化していく事務事業について、現状・課題・背景などを踏まえて記載。）

昨年度に比べ、小学校・中学校とも「学校が楽しいと感じる割合」が高くなりました。ただ、小学校は令和9年度の目標値とまだ開きがあります。学校ではタブレット端末を活用して、個別最適な学び、協働的な学びを実践しています。また、郷土の歴史や文化、産業を学んだり、主体的な活動を推進したりする「特色ある教育活動」を実践しています。このような取り組みにより、「学校が楽しいと感じる割合」が高くなったと分析しています。一方で、やや減少傾向であるとはいえ不登校傾向の児童生徒が多数います。また、学校に居づらさを感じている児童生徒がいるのではないかと危惧しています。だれもが安全・安心である学校づくり、不登校対策をより一層推進することで、さらに多くの児童生徒が「学校が楽しい」と感じることができるよう、施策を推進していきます。

5 施策を構成する事務事業の今後の方向性

（右欄は、施策を構成する事務事業のうち、今後特に重点化するものに○、縮小するものに△、廃止するものに▲を付す。）

事務事業①：ふれあい教室事業

R6決算額 （千円）	重点化(縮小)する細事業 （主なもの2事業まで）	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
11,745	ふれあい教室事業	↗	↗	不登校児童生徒数は僅かに減少しているとはいえ、ふれあい教室入級希望者は増えており、保護者対象の研修会もニーズがあります。今後は、他機関と連携を図り、活動を精選して質を高め、どこにもつながっていない児童にもアプローチできるようにすると共に、よりニーズに応じた研修を行う等、発達相談・教育相談の機能を高めていく必要があります。	○

事務事業②：フリー教室事業

R6決算額 （千円）	重点化(縮小)する細事業 （主なもの2事業まで）	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
17,365	フリー教室授業	→	↗	昨年度L教室で学んだ生徒が、今年度は学級に復帰したり、L教室入級生徒の出席状況が改善したりしています。新設2校を含め、今年度開設している6校で運営の在り方を工夫し、効果のあった方法は共有するなど入級生徒が在籍学級での学習や生活に復帰できるようしていく必要があります。	○

事務事業③：AET雇用事業

R6決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
26,873	AET雇用事業	→	↗	児童生徒が、ネイティブスピーカーと会話する機会を創出することができています。AETの適切な評価、授業内容等の打合せを行うことで、学習内容の質を担保するとともに、楽しく英会話に親しむことができますようにします。	

事務事業④：外国人児童生徒等教育相談員派遣事業

R6決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
10,459				日本語指導が必要な児童生徒に対して、母語で保護者や児童生徒とコミュニケーションを図ることで、学校生活を支援することができています。日本語指導が必要な児童生徒が安心して学校生活が送れるよう、学習と心理的な面でケアをしていきます。	

事務事業⑤：外国人児童生徒等初期適応指導教室事業

R6決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
9,169				生活にかかわる日本語の指導が必要な児童生徒に対して、「フレンズ教室」で日本語の指導や日本の学校生活指導を行います。取り出して行うことで、児童生徒だけでなく学校の負担も軽減することができます。児童生徒および学校のためになるような教室運営をしていきます。	

事務事業⑥：学校安全づくり事業

R6決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
14,702	学校安全づくり事業	→	↗	学校安全支援者を配置することで、危険個所の安全確保、運種への注意喚起を行うことができました。まだ学校安全支援者を配置できていない学校があることから、全学校への配置をめざします。	

事務事業⑦：学校運営サポート事業

R6決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
1,078	学校運営サポート事業	↗	↗	弁護士による法的根拠に基づいた助言により、学校が抱える様々な課題の未然防止・早期発見につながりました。これまでの活用例を周知することで、学校が弁護士に相談しやすい環境づくりをおこないます。	

事務事業⑧：養護教諭複数配置事業

R6決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
7,132	養護教諭複数配置事業	↗	↗	在籍児童生徒数の多い学校や、課題意識をもつ学校に養護教諭を複数配置することで、よりきめ細かな支援をすることができました。今後はさらに配置する学校を増やしていきたいと考えています。	

事務事業⑨：まなびセンター天文教育事業

R6決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
4,634	プラネタリウム投影委託事業	→	↗	少数でありながらも根強いファンが多く、心の豊かさを目指す関市民憲章の柱の一つを担う事業です。今後、社会教育の観点から他課への事業移管を検討します。また、市民天体観望会について、天文を通じた学びや生きがいを得る場の提供をめざします。	
	市民天体観望会	→	↗		

事務事業⑩：STEAM教育推進事業

R6決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
20,696	STEAMツアー	廃止	廃止	STEAMツアーの準備業務が増えました。また、児童生徒に貸与した端末の使用頻度が高まり、設定作業も増えました。継続的な学校への支援を目指すために、人員配置を検討します。	○
	ICT支援員雇用事業	↗	↗		

事務事業⑪：教育研究事業

R6決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
2,844	教育研修事業			関市主催の研修の数は減りましたが、教職員の資質向上をめざし、体系的な研修体系を構築することができました。今後は、教職員の専門性がより向上するように、ニーズに応じて研修講座の内容や実施時期を工夫し、幅広く外部講師を登用を検討します。	

事務事業⑫：中学生リーダー養成事業

R6決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
		廃止	廃止	明日を担う人づくり事業に統合	

事務事業⑬：関市版「寺子屋」事業

R6決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
		廃止	廃止		

事務事業⑭：共生小学校づくり事業

R6決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
6,918				地域の文化や伝統、産業を活用し、ふるさとを学ぶ、ふるさから学ぶ教育活動を、各校で推進しました。各校の創意工夫で充実した事業になるよう、今後も特色ある学校経営を推進していきます。	

事務事業⑮：小学校わかあゆプラン事業

R6決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
49,086	小学校わかあゆプラン事業	↗	↗	わかあゆ講師を配置し、TT指導、少人数指導や複式学級解消等を行いました。さめ細かな指導、教師の専門性を発揮した指導の実現と教職員の働き方改革の推進のために、今後も配置を継続します。	

事務事業⑯：小学校郷土教育推進事業

R6決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
11,118		→	→	日本刀鍛錬の見学や鶴飼観覧、市内の環境施設、歴史的な施設を見学することで、ふるさと関市を知り、学ぶ機会になっています。今後も事業を継続し、郷土を愛する心を育てます。	

事務事業⑰：小学校特別支援・相談事業

R6決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
114,191	小学校特別支援・相談事業	→	↗	支援の必要な児童の増加に伴い、学校や保護者からの要望が増えています。通常学級での支援を実現するためには、特別支援アシスタントの配置が有効であると考えています。今後も配置を継続する必要があると考えています。	

事務事業⑱：小学校遠距離通学助成事業

R6決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
1,228		→	→	通学距離がおおむね片道4km以上あり、関市教育委員会が認めた児童に対して、通学費用を助成しています。今後も、経済的負担を軽減するために、助成を継続する必要があります。	

事務事業⑱：共生中学校づくり事業

R6決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
3,525		→	→	地域の文化や伝統、産業の活用、生徒の主体的な活動の推進など、特色ある学校経営を各校で推進しました。各校の創意工夫で充実した事業になるよう、今後も特色ある学校経営を推進していきます。	

事務事業⑳：中学校わかあゆプラン

R6決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
930	中学校わかあゆプラン事業	↗	↗	わかあゆ講師を配置し、きめ細かな指導、教師の専門性を発揮した指導を行いました。配置による効果が見込まれること、教職員の働き方改革の推進に有効であることから、わかあゆ講師を確保し、配置の継続を検討します。	

事務事業㉑：部活動地域移行整備事業

R6決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
9,373	部活動地域移行整備事業	↗	↗	令和7年度末で休日の部活動地域展開完了に向けて、地域クラブコーチネーターを中心にして関市地域クラブ連絡協議会等を実施しました。地域クラブが継続できるよう、地域クラブへの支援のあり方を検討していきます。	

事務事業㉒：中学校水泳指導事業

R6決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
6,150		→	→	市内6中学校が民間屋内プールを利用することにより、天気や気温に左右されることなく、専門的な指導をうけることができます。各校の指導計画に基づき、今後も継続して事業を実施していきます。	

事務事業㉓：部活動指導員配置促進事業

R6決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
2,296	部活動指導員配置促進事業	↘	↘	令和7年度中に部活動地域展開完了になります。また、令和8年度の中学校3年生の部活動引退をもって、中学校部活動を廃止する予定であることから、部活動指導員数の任用を縮小していきます。	

事務事業㉔：グローバル教育推進事業

R6決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
9,764	中学生海外研修	↗	↗	海外研修については、航空運賃等の高騰が継続することが予想されることから、事業費増を予定しています。ただし、生徒数が減少することから、派遣人数の見直しを検討します。オンライン留学は、AI英会話の導入を検討します。	
	オンライン留学	廃止	↗		

事務事業㉕：中学校特別支援・相談事業

R6決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
27,788	中学校特別支援・相談事業	→	↗	支援の必要な生徒の増加に伴い、学校や保護者からの要望が増えています。生徒の実態把握に基づき、学校での生活支援を行う特別支援アシスタントを適切に配置します。	

事務事業㉖：中学校郷土教育推進事業

R6決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
146	森と木と水の環境教育推進事業	→	→	中学校からの事業の実施希望がある場合に事業を実施します。県の補助金事業であり、実施する場合は補正予算で対応します。	

事務事業⑳：教頭マネジメント支援員配置事業

R6決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
	教頭マネジメント支援員配置事業	廃止	廃止	多忙である教頭業務を支援するために、支援員を配置する県の補助事業です。学校経営に精通した方を配置する必要がありますが、適任をみつけることが困難であることから、事業を廃止する予定です。	

事務事業㉑：中学校遠距離通学助成事業

R6決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
43		→	→	通学距離がおおむね片道6 km以上あり、関市教育委員会が認めた生徒に対して、通学費用を助成しています。今後も、経済的負担を軽減するために、助成を継続する必要があります。	